

経営比較分析表（平成29年度決算）

鳥取県 北栄町

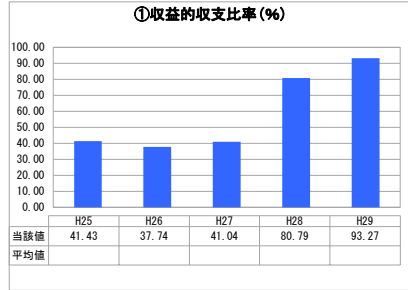
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡ ³ 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	1.57	97.25	3,142

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
15,270	56.94	268.18
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
238	0.08	2,975.00

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 平成29年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



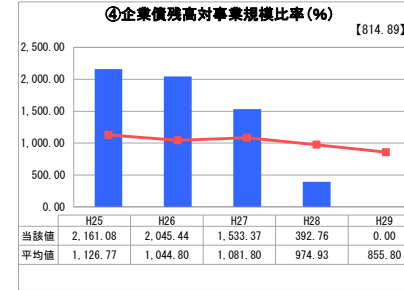
「単年度の収支」



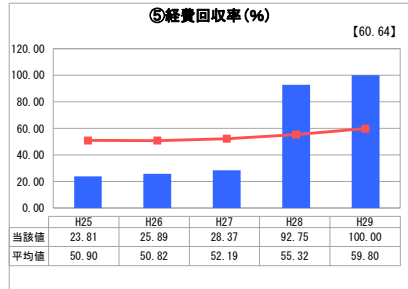
「累積欠損」



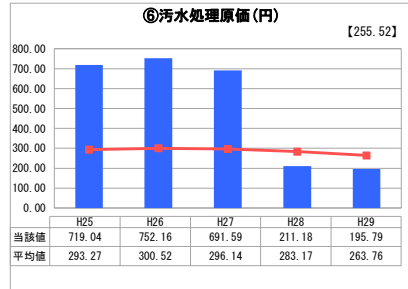
「支払能力」



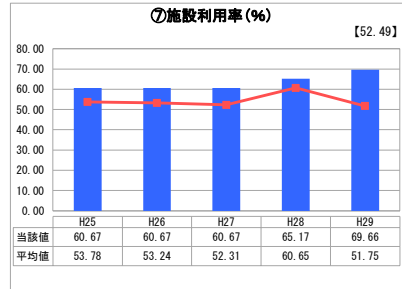
「債務残高」



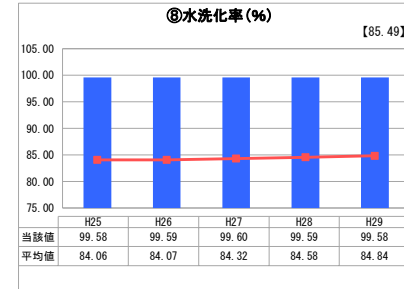
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

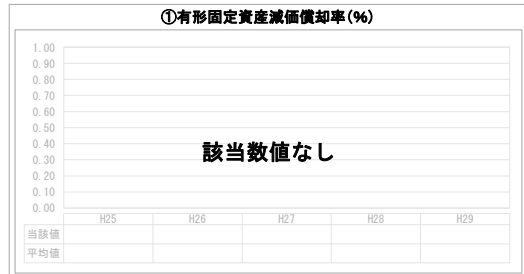


「施設の効率性」

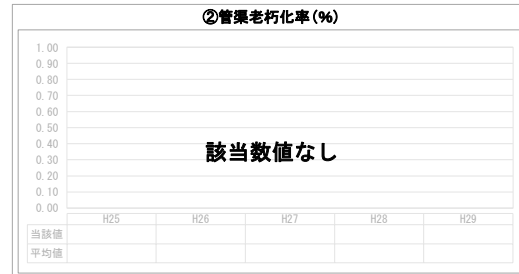


「使用料対象の捕捉」

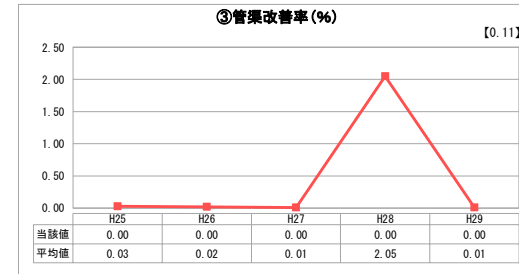
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析概

1. 経営の健全性・効率性について

本町の事業対象地区は1箇所であり、整備完了し水洗化率は99.6%に達しています。平成28年度事業決算において、分流式下水道に要する経費（公費負担分）を算入したことから、全ての指標数値で類似団体より良化しています。平成38年度で起債償還が完了することから、経営の健全性は確保していますが、事業規模が小さいため、新たな建設投資を要した場合には指標が大きく変動することが想定されます。

2. 老朽化の状況について

平成9年に供用開始。管渠及び処理場の老朽化はしていません。

全体総括

本事業は、整備率100%、水洗化率99.6%と事業単体では水洗化の目的を十分達しています。しかしながら、処理区域内人口は少なく、当初の建設に伴う企業債の償還が現事業費の7割を占めています。処理場などの更新が必要となった場合における今後の事業存続には、特定環境保全公共下水道事業への接続が有効であることから、事業統合を検討しています。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。
 ※ 平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。